

年間指導計画

別紙 4

月	職員会議等	未然防止に向けた取組	早期発見に向けた取組
4月	いじめ対応チーム 指導方針・計画作成	学級づくり	参観授業
		保護者向け啓発	家庭訪問
5月	学年会（随時）	職員研修会（いじめ対応）	
		宿泊研修 1年	
6月		人権学習	生活アンケート①
		トライやる・ウィーク 2年	
7月	指導部会 職員会議	ネットトラブル防止講演会	
			教育相談
8月	指導部会		校区内補導
		職員研修会（カウンセリング）	
9月	職員会議	体育祭	個別面談
10月	いじめ対応チーム 中間反省・情報交換 指導部会		
		オープンスクール	参観授業
11月	職員会議	合唱祭	生活アンケート②
		職員研修（特別支援教育）	
12月	指導部会 職員会議		教育相談
			校区内補導
1月	指導部会 職員会議		教育相談 3年
			生活アンケート③
2月	指導部会 職員会議	新入生保護者説明会	参観授業
		新入生1日体験入学	
3月	いじめ対応チーム 本年度のまとめ	学年活動	
		新入生学校間情報交換 職員研修（生徒理解）	

○職員会議等

- ・学期に1回スクールカウンセラーを交えたいじめ対応チーム会議を開催し、要配慮生徒の情報交換と今後の指導について協議する。
 - ・週1回生徒指導小委員会を開催し、情報交換を密に行うことで、早期発見と早期対応に努める。
 - ・月1回不登校対策委員会を開催し、情報交換と対応についての共通理解を図る。
- ◎緊急時は、有識者等を入れたいじめ対応チーム会議を即時に開催する。

○未然防止・早期発見の取組

- ・入学前と入学後に小学校との情報交換をする。
- ・学年会等で気になる生徒の情報交換を密に行う。
- ・生活ノートや観察で、生徒の変化を察知する。
- ・年間を通じて、登下校時の校門指導を実施する。
- ・定期的に校区内を巡回し、下校指導を実施する。
- ・定期的に昼休みの巡回指導を実施する。
- ・学校行事の目的に仲間づくりを盛り込む。
- ・計画的にアンケート調査を実施し、可能な限り即日対応を行う。
- ・学校だよりや学級通信を活用し、生徒の声や取組を発信し、生徒や保護者に向けての啓発を行う。
- ・生徒向けの情報モラルや人権の学習会を開催する。
- ・全生徒に家庭訪問と年2回の教育相談を実施する。

○教職員研修

- ・毎年1回、いじめ対応マニュアルを使っでの研修を行い、対応についての共通理解を図る。
- ・カウンセリングマインド研修を実施し、校内相談窓口の充実を図る。
- ・情報モラルに関する授業研究を実施する。
- ・自尊感情の醸成や人間関係構築スキルアップの授業研究を実施する。
- ・職員研修を計画的に実施し、教師力向上に努める。

